

特許実務の未来を切り拓くAIアシスタント「サマリア」：進化する機能と競合比較

現場に選ばれる4つの主要機能

サマリアの
公式会社マスコット



クイックアシスト&要約



弁護士の知見を反映したテンプレートにより、複雑指示なしでクレーム構造や要点を的確に把握。

2024年5月：拒絶理由対応ワークフロー導入
Claude 3 Opusを採用し、拒絶理由通知の類稿から意見書・補正書案のドラフト生成までを自動化。



AI定量解析・レポート

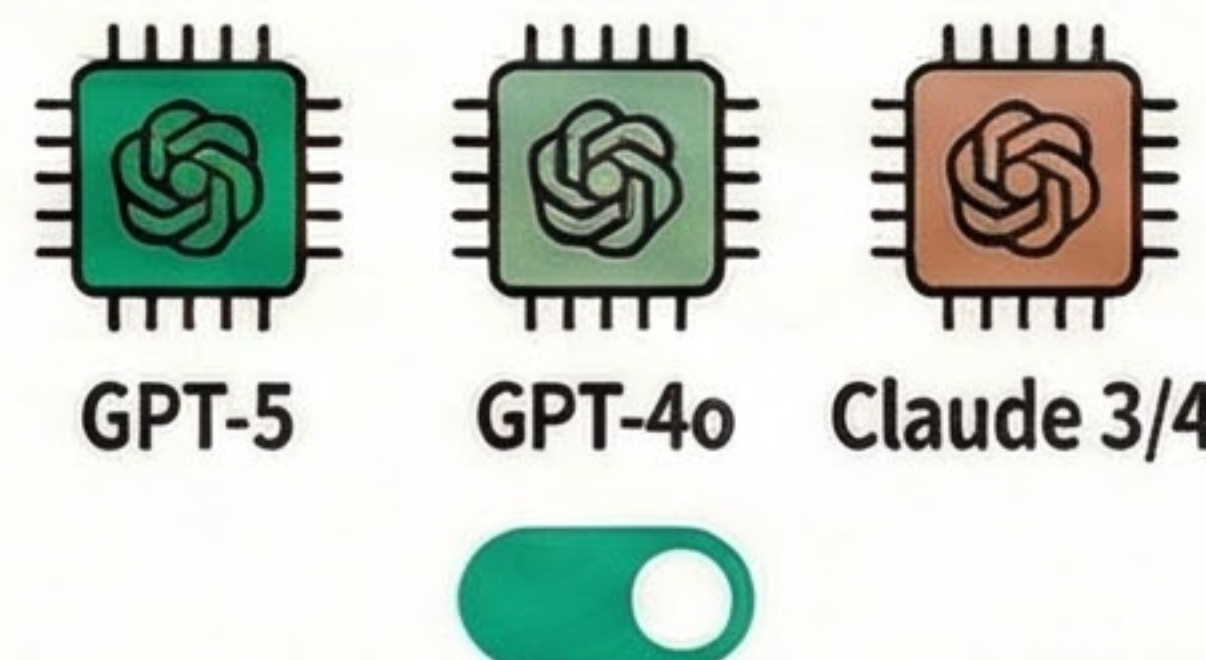


生成AIが付与した独自ラベルでクロス集計。
ワンクリックで視覚的な分析レポートを作成。

2025年9月：レポート機能リリース
複数の特許を「議題×解決手段」などでマトリクス化し、パテントマップ作成を80%効率化。



マルチLLM対応



GPT-5、GPT-4o、Claude 3/4など、最新かつ最適なモデルを選択して実行可能。

2025年後年：最新LLM「GPT-5」搭載&モデル選択機能
精度優先のGPT-5や長文に強いClaudeなど、用途に応じてAIエンジンをユーザーが切り替え可能に。



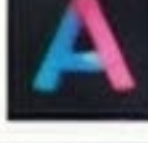
外部評価と実績



第4回 IP BASE AWARD受賞、第37回 中小企業優待新技術・新製品賞 優良賞（ソフト部門）を受賞。

2026年：明細書ドラフト作成機能（予定）
発明提案から出願書類の作成まで、知財業務の川上から川下までをシームレスに支援。

競合ツールとの比較：サマリアの立ち位置

ツール名	強み・特徴	LLMモデル
 サマリア	読解・分析・レポート・実務家目線	GPT-5, Claude 3/4 等
 Patentfield	大量検索・AIサマリー・マップ分析	GPT-5.1-nano 等
 Tokkyo.ai	明細書ドラフト作成・プライベート環境	GPT-4o 等
 Amplified	独自AIによるセマンティック検索	独自モデル

実務者がサマリアを選ぶメリット



読解時間を最大80%短縮
従来の手作業による特許精査時間を劇的に削減し、高度な活動の初期に集中できる時間を創出。



コストと精度の最適化
用途に合わせて安価なモデルと高性能モデルを使い分けることで、高い費用対効果を実現。



日本語環境への完全最適化
国産ツールとして、日本発の独自のニュアンスや特許用語を正確に処理。海外特許も自動翻訳で解析。

